

質問回答

2018年11月26日

【案件名】アフリカ地域アフリカにおける破壊的なデジタル技術にかかるオープンイノベーション情報収集・確認調査
(科学技術イノベーション)(企画競争)

(公示日: 2018年11月14日/公示番号:180423)に係る質問について、以下のとおり回答いたします。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1. 4頁	5. 実施方針及び留意事項(1)の⑤	「それぞれの国の課題と解決可能な技術の分類、案件への提供方法、技術をフォローする仕組み等」という記載の「技術をフォローする」の主語は、それぞれの国でしょうか、それとも貴機構でしょうか。	弊機構が本情報収集・基礎調査を受け、案件化していくことが想定されていますので、主語は弊機構になります。
2. 4頁	5. 実施方針及び留意事項(2)の④	オープンイノベーションの参加者を公募することになっていますが、参加のインセンティブは何でしょうか。特に現地で実施する際に賞金等のインセンティブを与えることは可能でしょうか。	本オープンイノベーションは、現地企業と日本企業の技術との融合による開発課題解決をテーマに、援助国・機関、現地企業・潜在的投資家等が参加して実施し、課題と技術のマッチングを図るものです。こちらで出たアイデアから JICA 案件化を模索していきますし、他機関による実施、日本企業との連携など投資の機会を得ることにつながるものが想定されています。賞金等のインセンティブを提供することは想定していませんが、どのようなインセンティブを与えることができるのか、上記を踏まえつつご提案いただければ幸いです。
3. 5頁	5. 実施方針及び留意事項(4)	TICAD7 サイドイベントでの受注者業務①にある、「TICAD7 サイドイベントの企画書(案)(日・英)の作成・提案」では、パネルディスカッションであれば、テーマやキーノート、登壇者候補者リスト等のコンセプトの企画を範囲と想	貴社の理解にて問題ありません。

		定しておりますが、正しい理解でしょうか。舞台演出や詳細な進行表(ライティング、音楽を含む音声や動画の放映等)を含む台本作成が範囲に含まれないことを確認いたしたく、ご質問します。	
4. 5 頁	5. 実施方針及び留意事項(4)	TICAD7 サイドイベントでの受注者業務③にある、「同サイドイベントへの参加」は、報告書を作成するためにオブザーバーとしての参加に限られるとの理解でおりますが、正しいでしょうか。8 頁(5)①に記載の「サイドイベントの開催自体は発注者が行う」との記載から、登壇者やモデレーター等、発言を含む参加は求められないことを確認いたしたく、ご質問します。	実施における支援をお願いするもので、登壇やモデレーター等としての関与は、調査の結果により登壇等をお願いする可能性は否定しきれませんが、現時点では想定してはおりません。
5. 6 頁	6. 業務の内容(1)の④	「現地調査対象国別(前記2.)、開発課題・技術分野別に、具体的な案件事例を一覧表に5 ページ程度に取り纏めるとございますが、この場合の「案件事例」とは何を指すのでしょうか。	(1)①～④の調査・聞き取りを通じて収集した、他機関、他国、他企業などに実施されている案件事例となります。
6. 9 頁	7.成果品等	④ファイナルレポートについて、製本指定がありませんが、簡易製本でよいでしょうか。	簡易製本で構いません。
7. 11 頁	7.見積りの分離	再委託以外の経費として、以下の例に掲げる経費は、通常の見積範囲(本見積)に含めてよいでしょうか。 1. 現地調査中の現地移動費(アブジャ-ラゴス等の国内線航空賃) 2. 本邦企業調査のための国内移動費(東京-福岡等の国内線航空賃) 3. 報告書以外にパンフレットの印刷代	ご理解のとおり、本見積りに含めて下さい。

8	業務指示書全体	10月31日業務実施(単独型)予定案件としてプレ公示された同名の案件(ナイジェリア・ルワンダ及びケニア・ウガンダ)二件では、渡航期間が2019/2/1-4/15 および2019/6/1-8/15 という指定がございました。この日程は、今回の業務案件でも渡航期間として定まっているでしょうか？	今回は現地調査期間2を2019年8月上旬までに終了していただければ、その他の期間の割り振りはお任せ致します。また、対象4カ国についても、6.の安全管理他による渡航制限をご確認いただき、渡航の順番等はお任せ致しますので、ご提案下さい。
---	---------	---	--

以上